

ちきゅうをつぐものへ



□

「ちきゅう おんだんか」

そのニュースから にんげんが あわてたのは
100ねんも あとの ちきゅうが おわるころでした

さいごのもり

ちきゅうに わずかにのこる もりがありました
そのもりは にんげんのおわりを みとどけるように
たかいたかい おかに ありました



もりは トトちゃんと どうぶつたちの あそびばでした
トトちゃん きょうも あついねえ きおんなんどー？
「よんじゅうごどー！！キャハハハ」



「トトちゃん、あついね… なんだ…?」「ごじゅうど」



「トト アツイ トト アツイ」

「ねえ…、どうして ニンゲン は へいきなの？」

「トト ヘイキ トト ヘイキ」



「トト！あついからいえのなかに はいってなさい！」





きおんは ごじゅうごどをキロク
ニンゲンは ヘヤのおんどを どんどんさげます
ケムリもふきあがあります
ヘヤのおんどを どんどんさげます
ケムリが 「ゴォー」 といいました



とりが そらから おちました
ゾウが こえなく なきました
ニンゲンは すずしいへやのなかで みにくいちきゅうを ながめました



ニンゲンは すすしいへやのなかで みにくいちきゅうを ながめました



「トトちゃん、トトちゃん」
「トトちゃん、ボクあついよお」





あるひ ニンゲンにも おわりがきました
まっくろな ドロドロが だいちをまるのみにしました



だけど だれも もんくを いったものは いませんでした

ちきゅうを つぐものへ



ちきゅうを つぐものへ

むかし むかし

もりが たいきをつくったんだって